

宮崎県に「企業版ふるさと納税」を実施
令和 6 年度に実施した寄付に対し「紺綬褒章」を受章

当社は、人々の豊かな暮らしを支える「サステナブルインフラ企業」です。

このたび、宮崎県（河野 俊嗣 知事）の「地方創生に係る事業」に対して令和 6 年に実施した地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）に関わる寄付について、紺綬褒章が伝達されるとともに、令和 7 年度の企業版ふるさと納税の実施に対し宮崎県より感謝状を贈呈されました。



中央左から外側に 宮崎県 河野 俊嗣 知事、いちごポタジェ(株) 代表取締役社長 田口 沙緒理
中央右から外側に いちご(株)副社長 石原 実、(株)テゲバジャーロ宮崎 代表取締役社長 宮本 功

いちごは、宮崎県において運営している、地域に根差したライフスタイル型ショッピングセンター「宮交シティ」を中心として、クリーンエネルギー「いちご ECO エナジー」、ＪリーグＪ２クラブ「テゲバジャーロ宮崎」をはじめとする地域スポーツ振興、農業「いちごポタジェ」、地域放送「宮崎サンシャインエフエム」など、宮崎の持続可能性を高めることを目指して事業を推進しています。当社は、宮崎県が実施するスポーツ分野やフードビジネス振興への取り組みに協力し、企業版ふるさと納税による寄付を通じて、宮崎県の発展に貢献してまいりました。

今後も、当社の得意分野を活かしたサステナブルなビジネスを創出し、宮崎県をはじめとする南九州エリアの活性化に貢献し、わが国の豊かさを創造する一助となることを目指します。

■ いちご株式会社 執行役副社長兼 COO 石原 実のコメント

いちごは、「日本を世界一豊かに。」という経営理念のもと、地域に根差した事業を通じて持続可能な社会づくりに取り組んでいます。

私たちは宮崎を、一つひとつの事業が相互につながり、新たな価値を生み出す「宮崎ファミリー経済圏」と捉えています。商業、スポーツ、観光、農業、エネルギー、地域メディアなど、それぞれの事業が連携することで、地域の魅力と活力をさらに高められると考えています。

宮崎県では、「日本一挑戦プロジェクト」を掲げています。本プロジェクトを企業県民として応援し、宮崎県が推進するスポーツ振興、フードビジネス、人材育成などの取り組みを後押ししたいとの思いから、今般、企業版ふるさと納税を実施したものです。我々は、本業と寄付の両面から地域の発展に貢献してまいります。

2023年2月期から2026年2月期までの4年間で、宮崎県へ累計1億5千万円、宮崎県内自治体全体では累計6億6,740万円の企業版ふるさと納税を実施してまいりました。今後も地域の皆さま、自治体の皆さま、そしてテグバジャーロファミリーをはじめとする多くの皆さまと力を合わせ、宮崎から日本を元気にするサステナブルな取り組みを進めてまいります。

■ 寄付の概要

寄付企業 いちご株式会社ほかグループ会社

寄付金額 5,000万円（令和6年度）、3,000万円（令和7年度）

活用事業 テニス競技強化事業等、フードビジネス推進事業、新規就農者確保総合対策事業等

※ 本リリースに関するお問合せ先 いちご広報担当 03-4485-5515

以 上